

～～第8485回～～

編笠山（八ヶ岳）

～H30. 7. 22～

観音平の駐車場より雲海展望台に向けて歩き始めると、案内板の下にキスゲが2, 3本咲いていた。まわりのカラマツ林に笹原が広がっている。雲海展望台から見上げる景色は、白雲がかかっている見えない。ここからシラビソ、シャクナゲなどの暗い樹林帯となり、岩がちの道を上がると押手川の小平地へ。川というより湿地帯となっている。ここから右へ行けば青年小屋だが、帰りにこの道に戻ってくることにしている。左へ行くと、だんだん傾斜がきつくなり、鉄梯子を登る。ハイマツの中の岩溝を直登していくと、丸裸の岩原の中に編笠山(2524m)二等三角点があった。眼の前に荒々しい稜線、右から権現岳、赤岳、中岳と重なって左端は阿弥陀岳が見えている。昼食後、岩だらけの斜面の大岩を矢印に沿って青年小屋へ。クルマユリが咲いていた。小屋の入り口に「遠い飲み屋」ののぼりが出ていた。レモンスカッシュを頂く。これより押手川まで緩い巻き道となっているが、根っことかじやまする石が多々あり歩きにくい。雲海展望台で小休止をして観音平駐車場へ。朝は車が多かったが、今はすいている。

参加者：9名（静岡南8、焼津1）

天候：晴

地図：小淵沢・八ヶ岳西部

コースタイム：静岡 530＝小淵沢 IC747＝観音平 800-15…雲海展望台 905…押手川 1000…編笠山 1140-1215…青年小屋 1245-1300…押手川 1400…雲海展望台 1445…観音平 1525-35＝静岡 1850

記録：静岡南支部 N.F